

# いき活かわら版

北九州市「いきがい活動ステーション」(いきステ)の月刊情報誌

第60号

2023年9月30日

発行

いきがい活動ステーション

## 「いきステ」による活躍事例

### ■よさこいで元気づけたい

生涯現役夢追塾を卒業後、地域活動として、2009年から始まった黒崎よさこい祭りにおもてなしボランティアとして参加しました。その時、初めて見たよさこいの躍動感溢れる演舞に魅了され、自分も踊りたいと一念発起し、よさこい同好会「夢追いたい」を結成しました。メンバーと練習を重ね、各地域の高齢者施設やイベントにも呼ばれ演舞披露するようになり2018年には、九州北部豪雨災害で被災した人々を元気づけようと、朝倉市と東峰村の仮設住宅を訪問して踊りを披露しました。コロナ禍で演舞出来ない3年間がありました。これからもよさこいで皆さんを元気づけ喜んでいただくことで、夢追いたいもやり甲斐を感じ、今後も楽しく踊って行きたいと思っています。また、幼稚園教諭や保育士としての経験を生かして、小規模保育園でパート保育士として子供たちと関わる仕事に喜びを感じています。

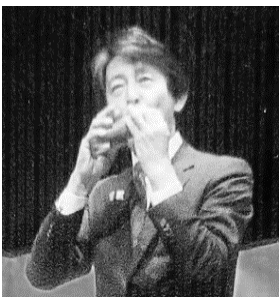


▲よさこい「夢追いたい」代表 宮尾 節子さん

### ■松本清張さんをオカリナで

今年で開館25周年を迎えた北九州市立松本清張記念館は、これまで150万人以上の方が来館されたそうです。

北九州市が誇る文豪の松本清張さんがお亡くなりになって早30年。大変苦労しながらも天才的な努力による読書や独学・独習により幅広い教養を身につけられ、40歳を越えてからの遅咲きの作家デビューではありましたが、82年の生涯の中で一千を超える作品をお書きになりました。その著作は今でも増刷され続け、500本以上のテレビドラマや36本の映画は頻りに再放送されています。



▲北九州市松本清張記念館 館長 古賀 厚志さん

館長の古賀厚志さんは、そんな清張さんの人となりや生涯現役としての生きざまやポジティブな考え方、作風や素晴らしい偉業などを、オカリナの調べに乗せて、わかりやすくお伝えしておられます。記念館では、9月30日から12月17日まで、特別企画展「清張福岡紀行」が開催されています。福岡県内の印象的な風景を辿りながら、作品の背景やそれらの舞台など幅広く学ぶことができます。

### ■誰もがどこへでも不自由なく移動できる社会を

林さんは1951年生まれの72歳。60歳を過ぎてから「コンピュータサイエンス研究所」を立ちあげ最先端の技術で社会貢献をされています。7年かけて開発した視覚障がい者歩行支援アプリ「Eye Navi」を今年4月に無償でリリース開始しました。8月中旬にはダウンロード数が一万人を超えました。

以下に静岡県在住のTさんからのメールを紹介します。「本当にすばらしいアプリの開発と提供、心より感謝いたします。外出時には、使わないと不安になるぐらいです。私は路上の白線しか見えません。おまけに進行性の難病を患っています。単独歩行の維持は、生きていく上での活力です。晴眼者のように動きたいのが夢です。全盲になってもチャレンジし続けたいです。」



▲視覚障がい者歩行支援アプリ Eye Navi

### シンプルな操作性

簡単な操作ですぐに使い始めることができます。「道案内モード」「お散歩モード」の2種類から目的に応じて選択できます。

- 道案内モード**
  - 目的地までの経路・方向案内
  - 周辺の施設情報の案内
  - 障害物や目標物のリアルタイム検出
- お散歩モード**
  - 周辺の施設情報の案内
  - 障害物や目標物のリアルタイム検出



視覚障害を持つ方の安心安全な歩行を支援し「誰もがどこへでも不自由なく移動できる社会」を実現するためにこれからも頑張ります。(コンピュータサイエンス研究所 代表取締役 林秀美さん)

### GBコレクション開催 おもちより、わかちあい、おすそわけ

- 日程：11月11日(土)、12日(日)
- 時間：11:30～15:30
- 会場：西日本総合展示場新館 (手づくり市場ステージ)
- 内容：シニアファッションショー 音楽、ダンスステージ など
- お問い合わせ：GBコレクション実行委員会(いきステ内)

シニアのランウェイ 必見!

